

平塚市子ども読書活動推進計画（第4次）構成事業実績報告

	事業名	区分	主な対象者	事業概要	主な行動目標		R2	R3	R4	R5	R6	R4年度実績	課題や今後の方向性	担当課	
							目標値	実績値	目標値	実績値	目標値				実績値
重点取組1 家庭における子ども読書活動の推進	1	ファミリー読書の日のおはなし会の実施	新規	乳幼児と保護者	神奈川県で設定している「ファミリー読書の日（第1日曜日）」に家族で参加できるおはなし会を実施します。	ファミリー読書の日のおはなし会実施回数（回）	目標値 試行	10	10	10	10	令和4年度は合計13回実施しました。	今後も継続して実施するとともに、広く呼びかけるため、事業の周知を行います。	中央図書館	
							実績値	0	5	13					
	2	健康診査等の機会を利用した読み聞かせなどの推進	新規	乳幼児と保護者	ブックスタート後のフォローアップ及び図書館利用の有無にかかわらずすべての家庭へ、本に触れる楽しさを伝える機会を提供するために、ボランティアによる読み聞かせの実施に向けた検討を行います。	指標設定せず。	目標値	検討	検討	検討	試行	実施	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業開始を延期しました。	乳幼児及び保護者に対し、本に触れる機会をより多く提供するために、ブックスタート事業の今後のやり方も含めて実施の方法を検討します。 ※事業の開始延期に伴い目標値も修正	中央図書館 ・健康課
							実績値	0	0	0					
	3	乳幼児を迎える家庭に向けた読書活動の啓発	拡充	乳幼児を迎える家庭	妊産婦健診や乳幼児を迎える家庭向けイベントで子どもの読書活動推進の啓発を行います。	協力を依頼した団体数（団体）	目標値	5	5	5	5	5	市内の産婦人科や小児科、ネウボラルームなどへブックスタートのチラシの配布を依頼しました。	今後も引き続き、出産後の保護者へより広く呼びかけるため、関係機関と連携し、事業の周知を行います。	中央図書館
							実績値	6	6	6					
	4	家庭向け講演会の実施	拡充	乳幼児～小学生・保護者	家庭における読書活動の推進のために絵本作家などの講演会を実施し、家庭での読書の大切さを啓発します。	読書活動の推進のための事業の実施回数（回）	目標値	1	1	1	1	1	講師に市内在住の絵本作家を招き「オリジナル絵本をつくってみよう！」を実施しました。（申込者数：63組147名、参加者数：9組21名） また、博物館のプラネタリウム室で「星空の中のおはなし会ーやさしいすいせいのはなしー」を実施しました。（申込者数：96組311名、参加者数：18組55名）	家族で絵本を作り上げることや、プラネタリウムでの読み聞かせによって、本に対する親しみや家族内での読書のきっかけになったと感じました。引き続き、ニーズ等検討しながら事業を実施します。	中央図書館
						実績値	0	1	2						
5	家庭向けの読書事業の実施	継続	乳幼児と保護者	健診や相談事業等の会場で絵本を置くなど、家庭に向けて読書活動の啓発を実施します。	健診や相談事業等での読書活動の実施回数（回）	目標値	196	108	202	202	202	新型コロナウイルスの影響で健診会場に絵本を置くことは実施していません。	新型コロナウイルスの終息に伴い健診会場に絵本を置く事を検討します。	健康課	
						実績値	108	0	0						
6	ブックスタート事業	継続	乳幼児と保護者	保護者に赤ちゃんと絵本を楽しむ時間を伝える子育て支援事業を実施します。	ブックスタートの開催回数（回）	目標値	60	60	60	60	60	新型コロナウイルス感染症拡大防止による中止の影響もありましたが、実施方法の見直しを行いながら合計42回の会場開催と69回の個別対応を行いました。	ボランティアが丁寧に事業の趣旨を伝えながら絵本を手渡しすることで、参加者の高い満足度を維持するとともに、対象者が参加しやすい機会をつくることについて、関係課等と連携して検討します。	中央図書館	
						実績値	51	50	111						
7	公民館の家庭教育学級などでの読書関連事業の実施	継続	乳幼児～中学生・保護者等	公民館が主催する家庭教育学級などにおいて、家庭における読み聞かせなどの啓発を実施します。	定例おはなし会等の親子対象の読書関連事業数（事業）	目標値	16	16	16	16	16	公民館の児童・生徒地域参加事業、家庭教育学級、自主事業において、「おはなし会」等を実施しました。具体的には、公民館の読み聞かせサークルと連携して、絵本や紙芝居の読み聞かせを行いました。	より多くの館で「おはなし会」や「読み聞かせ」等を実施します。また、読み聞かせサークルと協議し、歌や手遊びを取り入れるなど内容の充実を図ります。	中央公民館	
						実績値	11	14	17						

平塚市子ども読書活動推進計画（第4次）構成事業実績報告

	事業名	区分	主な対象者	事業概要	主な行動目標		R2	R3	R4	R5	R6	R4年度実績	課題や今後の方向性	担当課	
							目標値	実績値	目標値	実績値	目標値				実績値
重点取組2 地域における子ども読書活動の推進	8	子育て広場での読書活動の実施	継続	乳幼児と保護者	子育て広場にて、保育士による絵本や紙芝居の読み聞かせやワンポイントアドバイス（家庭での読み聞かせの時間の使い方のヒントなどを知らせていく）を行います。	実施広場での実施回数（回）	目標値 19	19	19	19	19	19	新型コロナウイルス感染症の状況に合わせて、子育て広場にて絵本、紙芝居、エプロン・パネルシアターなどで読み聞かせを実施。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各家庭でも楽しめるよう子育て情報誌や動画配信を継続しました。	子育て広場を主催する主任児童委員と連携して、読み聞かせを実施していきます。親子で一緒に楽しむことや絵本の楽しさを伝えることにより、絵本の啓発に繋がっていきます。	保育課
	9	子育て支援センターでの読書活動の実施	継続	乳幼児と保護者	子育て支援センターにて、子育てアドバイザーが手遊びや絵本の読み聞かせなどを行います。	子育て支援センターでの実施回数（回）	目標値 400	400	400	400	400	400	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用は予約制で利用人数、利用回数を制限して開所しました。1日2回のジョイフルタイムでは手遊びや紙芝居、パネルシアター、読み聞かせなどを実施しました。	【方向性】必要に応じて感染症予防対策を継続しながら、大型絵本の読み聞かせや、パネルシアターなどを基本とした活動を引き続き行っていきます。また乳幼児が対象のため、ペーパーサート等視覚を利用した教材を使い、演じ手に注目しやすい工夫を行うなど、より多くの親子に楽しんでいただけるよう努めます。 【課題】絵本と初めて出会う親子が多いにもかかわらず、乳児向けの大型絵本が少ないことが課題であると考えます。	保育課
	10	開放保育などでの読書活動の実施	継続	乳幼児と保護者	地域の未就園児を対象にした開放保育などで、保育士やボランティアが読み聞かせなどを行います。	保育園、こども園での実施回数（回）	目標値 120	120	120	120	120	120	人数制限等の新型コロナウイルス感染症対策を講じながら保育士等が未就学児を対象として絵本や紙芝居等の読み聞かせを実施しました。	必要に応じて感染症予防対策を継続しながら、読み聞かせを実施し、絵本の楽しさを伝えるとともに継続して参加してもらえるよう内容の充実を図ってまいります。	保育課
	11	公民館の子ども向け図書活用	継続	乳幼児～中学生・保護者等	公民館の子ども向け図書を公民館サークルなどと連携し、地域に広く周知し、活用に努めます。	子ども向け図書の活用を図っている公民館数（館）	目標値 24	24	24	24	24	24	「おはなし会」等において子ども向け図書を活用しました。また、公民館だよりに子ども向け図書を紹介する記事を掲載しました。さらに、新規に購入する子ども向け図書の選定を各公民館の読み聞かせサークルに依頼し、図書コーナーに配架しました。	引き続き「おはなし会」等において子ども向け図書を活用します。	中央公民館
	12	図書館と公民館との連携の促進	継続	乳幼児～中学生・保護者等	公民館への団体貸出や、公民館と図書館との共催による子ども向け事業の実施など相互の連携を促進します。	連携事業数（ブロック単位での事業も含む。）	目標値 6	6	6	6	6	6	6	図書館から団体貸出される図書を公民館の図書室等に配架しました。また、中央図書館のあおぞら号へ場所を提供しました。	地域のニーズや特性を考慮しながら、図書館と連携して事業を実施します。
13	こころと命のサポート事業での読み聞かせの実施	継続	乳幼児～中学生・保護者等	こころと命のサポート事業で、「命の大切さ、尊さ」をテーマとした読み聞かせ、おはなし会などを実施します。	読み語り等を実施する地区数（地区）	目標値 13	14	14	15	15	15	15	地域の子どもの読書活動推進協議会等と協働し、読み聞かせの活動等を通じた命の尊さを伝える普及啓発に取り組みました。（令和4年度「いのちの尊さを伝える本」読み聞かせ活動実績：地区数：12地区（新型コロナウイルスの影響で他の地区は実施できなかった）延べ回数221回、延べ人数5,343人）	取組が他地区へ広がるよう、協議会をはじめ、学校や保育園等と協力・連携し、命の大切さや尊さを伝える普及啓発を推進します。	福祉総務課

平塚市子ども読書活動推進計画（第4次）構成事業実績報告

	事業名	区分	主な対象者	事業概要	主な行動目標	R2 R3 R4 R5 R6					R4年度実績	課題や今後の方向性	担当課	
						目標値	実績値	目標値	実績値	目標値				実績値
重点取組3 学校における子ども読書活動の推進	14 学校司書の 新任者研修	拡充	学校司書	新任の学校司書に、基本的な知識や技術を学ぶ研修を実施します。	研修の実施回数（回）	目標値	1	1	1	1	1	令和4年10月に、学校司書経験1年以内の学校司書を対象に新任者研修を実施しました。	学校司書は有資格者を採用していますが、司書資格を取得後、実務経験のないまま学校へ配置されることが多くあります。そのため、学校司書のうち新任者に対し、基本的な知識や技術を学び直す研修を実施する必要があります。また、より児童生徒が学校図書館に行きたいと思う体制づくりのため、学校における学校図書館の在り方について学ぶ必要があります。	教職員課
						実績値	1	1	1					
	15 保育園などでの読書活動の実施	継続	保育園児・こども園児	保育園、こども園などでの絵本の読み聞かせなどを実施します。	読書活動を実施している保育園、子ども園数（園）	目標値	8	8	8	8	8	新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、保育士等や読み聞かせボランティアが、少人数で読み聞かせを実施しました。いのちの尊さを伝える絵本のリストを活用し、内容に取り入れました。	必要に応じた感染症予防対策を継続しながら、読み聞かせを実施し、園児が絵本に親しむ機会を設けていきます。限られた予算の中ではありますが、蔵書の充実を図っていきます。	保育課
						実績値	8	7	8					
	16 学校図書館（小・中）の蔵書の充実	継続	小学生・中学生	学校図書館図書標準などに基づいた蔵書の整備をすすめます。	小学校の図書の充足率（％）	目標値	80	80.5	81	81.5	82	学校規模等に応じた予算のほか、各校一律の追加配当予算により図書や書架等の整備を行い、学校図書及び学校図書館環境の充実を図りました。	児童や教員のニーズに合った図書を購入しつつ、国が定めた標準冊数を早期に確保するとともに、古くなった図書を適切に整備し、学校図書館内の環境整備が必要となります。また、学校間での充足率の格差を是正するため、計画的な図書の整備が必要です。	教育総務課
						実績値	82.3	84.4	85.4					
		継続	小学生・中学生		中学校の図書の充足率（％）	目標値	80	80.5	81	81.5	82	学校規模等に応じた予算のほか、各校一律の追加配当予算により図書や書架等の整備を行い、学校図書及び学校図書館環境の充実を図りました。	生徒や教員のニーズに合った図書を購入しつつ、国が定めた標準冊数を早期に確保するとともに、古くなった図書を適切に整備し、学校図書館内の環境整備が必要となります。また、学校間での充足率の格差を是正するため、計画的な図書の整備が必要です。	教育総務課
						実績値	77.5	77.4	75.6					
	17 幼稚園教諭への意識向上、啓発	継続	幼稚園教諭等	読書に関する研修会や講習会、要請訪問などにより幼稚園教諭等の読書活動に関する意識向上を図ります。	要請訪問等での読書指導の回数（回）	目標値	3	3	3	3	3	要請訪問での指導助言により、読書活動に対する教職員の意識向上を図りました。	幼稚園・こども園では毎日絵本の読み聞かせが行われており、各園の蔵書整備の支援や読み聞かせの実技研修を受ける機会を用意する必要があります。	教育指導課
						実績値	1	3	3					
	18 学校司書の支援の強化	継続	学校司書	学校図書館のニーズを調査、研究し、校内の協力体制づくりや運営のヒント集などの支援を具体化します。	研究会・検討会の回数（回）	目標値	3	3	3	3	3	各学校図書館の運営に生かすため、連絡協議会では、「一人一台端末と学校図書館の関わり」についての講演を実施しました。	学校司書の雇用条件があり、研究会の実施回数が限られています。その中で、各学校での読書活動推進につながる効果的な研究会の実施に努めていきます。	教育指導課
						実績値	1	3	3					

平塚市子ども読書活動推進計画（第4次）構成事業実績報告

	事業名	区分	主な対象者	事業概要	主な行動目標		R2	R3	R4	R5	R6	R4年度実績	課題や今後の方向性	担当課
							目標値	実績値	目標値	実績値	目標値			
学校における子ども読書活動の推進	19	司書教諭、学校司書の情報共有、意見交換の充実化	継続	教員・学校司書	司書教諭、学校司書の学校図書館の運営や図書システムに関する情報交換や意見交換の場の充実を図ります。	情報交換会・意見交換会等の回数(回)	目標値 3	3	3	3	3	市内43校の学校司書または司書教諭が参加する連絡協議会を1回開催し、学校図書館の活用や読書活動の充実について情報交換を行いました。	学校司書の雇用条件があり、研究会の実施回数が限られています。その中で、各学校での読書活動推進につながる効果的な研究会の実施に努めていきます。	教育指導課・教育研究所
	20	教科などとの連携の強化	継続	教員・学校司書	学校図書館の環境整備を促進するため教科や学校行事と学校図書館の連携を推進します。	指標設定せず。	目標値					市内43校に「学校図書館ガイドライン」（文部科学省）を再周知しました。また、「学習指導要領」の内容について確認し、学校全体で読書指導の改善・充実を図ることを周知しました。	司書教諭と学校司書以外の教職員にも学校図書館を活用した授業の有効性を理解してもらう必要があります。まずは、各校での学校図書館を活用した授業例等の情報交換を充実させていきます。	教育指導課
	21	学校図書館活用支援事業計画の作成、読書の時間の充実	継続	教員・学校司書・図書ボランティア	読書指導の充実を図るため学校図書館活用支援事業計画の作成や読書の時間の確保に努めます。	学校図書館活用支援事業計画を策定している学校数(校数)	目標値 43	43	43	43	43	小学校教育研究会図書館教育部会及び中学校教育研究会学校図書部会において作成された各学校の読書活動計画をもとに、43校に配置された学校司書と司書教諭による指導が行われました。	各学校で作成された読書活動計画を定期的に見直ししていくとともに、計画に合わせた読書指導に学校全体で取り組むよう努めていきます。	教育指導課
図書館における子ども読書活動の推進	22	実践型イベントの実施	新規	小学生・中学生	読書を通じて、子どもたちが自ら考え表現する能力を身につけるための読書感想文講座やビブリオバトルなどの実践型イベントを実施します。	事業の実施回数(回)	目標値 1	1	1	1	1	東海大学の准教授・講師の方を招き「読書感想文の書き方講座・ビブリオバトルに挑戦しよう」を実施しました。(申込者数・午前コース25名 午後コース17名、参加者数・午前コース8名、午後コース8名)	引き続き、読書を通じて子どもたちの文章を読み解く力、文章を書く力、伝える力等を養う事業を検討します。	中央図書館
	23	SDGsなど新しい課題への支援	新規	小学生～保護者	「SDGs(エス・ディー・シーズ)」などの新しい課題を子どもたちが解決するために必要な関連図書の展示、紹介や読書に絡めたイベントなどを積極的に行います。	展示やイベントの回数(回)	目標値 1	1	1	2	2	中央図書館こども室で「SDGsってなんだろう」の展示を行いました。	引き続き、新しい課題に関連する図書の展示や紹介、イベントなどを積極的に取り組みます。	中央図書館
	24	すべての子どもたちのためのおはなし会	拡充	乳幼児～小学生と保護者	年齢、母語とする言語や障がいの有無にかかわらず楽しめるおはなし会を実施します。	おはなし会の実施回数(回)	目標値 160	160	160	160	160	市内4館でおはなし会を合計140回実施しました。	定期的を実施することで利用者にも認知されているため、今後も継続して実施します。	中央図書館
	25	子どもたちの調べもの支援の充実	拡充	幼児～大学生	子どもたちが自ら調べものができるように、情報提供・環境の整備やレファレンスサービスを実施します。	一日図書館員で本の探し方が分かるようになったと答えた割合(%)	目標値 95	95	95	95	95	調べものクイズを通して、NDCや本の探し方を説明しました。	令和5年度から一日図書館員を委託しました。今後も工夫をして、子どもたちに楽しみながら本の探し方を分かってもらえるように努力します。	中央図書館
26	子ども向け映画会の実施	継続	乳幼児～保護者	子ども向け映画会を実施し、読書活動の推進を行います。	子ども向け映画会の実施回数(回)	目標値 20	20	2	2	2	冬休み及び春休み期間中に子ども向けの映画会をそれぞれ1回ずつ開催しました。また、夏休み期間中に市制施行70周年を記念した映画会を開催しました。	令和5年度から映画会の開催を委託しました。子どもたちへ読書の推進を図るため、引き続き実施します。	中央図書館	

平塚市子ども読書活動推進計画（第4次）構成事業実績報告

	事業名	区分	主な対象者	事業概要	主な行動目標		R2	R3	R4	R5	R6	R4年度実績	課題や今後の方向性	担当課	
							目標値	実績値	目標値	実績値	目標値				実績値
図書館における重点取組4 子ども読書活動の推進	27	一日図書館員の実施	小学生	夏休みに図書館の仕事を体験したり館内を見学したりします。	一日図書館員の実施回数（回）	目標値	26	26	26	26	26	市内4館で一日図書館員を実施しました。全館合計の定員が190人のところ342人の応募がありました。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、37人の欠席があったものの、計153人の参加がありました。	令和5年度から一日図書館員を委託しました。図書館への関心や理解を深めてもらうため、引き続き実施します。	中央図書館	
	28	支援を必要とする子どもたちへの資料提供	継続	支援を必要とする子ども	全館蔵書点数（点）	目標値	2,100	2,110	2,120	2,130	2,140	利用者にとって使いやすい書籍や資料が購入できず、目標には達しませんでした。	利用者にとって使いやすい書籍や資料を購入し、利用者に提供します。	中央図書館	
	29	来館出来ない子どもたちへの出前図書館	継続	支援を必要とする子ども	来館出来ない子どもたちのために、出前図書館や団体貸出を行います。	出前図書館・団体貸出の貸出件数（件）	目標値	60	63	66	69	72	目標より多くの貸出件数があり、来館できない方への読書の機会を提供することができました。	今後も多くの来館できない方へ読書の機会を提供するため、より多くの方に利用案内をまいります。	中央図書館
	30	大学図書館・高校図書館との連携事業の実施	継続	中学生～大学生	大学図書館の蔵書の展示や高校図書館への事業の協力など、大学図書館・高校図書館との連携事業を実施します。	東海大、神奈川大等との連携事業数（事業）	目標値	4	4	4	4	4	東海大学グローバルフェスタに中央図書館として参加、「東海大生おすすすめ本」展示を中央図書館にて行いました。	引き続き、平塚市民に向けて、大学図書館との交流事業のPRを行います。	中央図書館
	31	高校生・大学生のインターンシップなどの受入れ	継続	高校生・大学生	高校生・大学生のインターンシップなどの受入れをします。	インターンシップ、ボランティア等の受入人数（人）	目標値	15	15	15	15	15	相模女子大学からの図書館司書課程実習生、各学校からの依頼で高校生のインターンシップ、職員課からのインターンシップ、東海大学司書過程履修学生のインターンシップの受け入れをしました。また、夏休み・冬休み期間に中高生の図書整理ボランティアを実施しました。	引き続き、図書館司書を目指す学生、図書館に興味を持ってきている生徒・学生のインターンシップやボランティアの受け入れを行います。	中央図書館
重点取組5 子ども読書活動の推進	32	図書ボランティア人材登録の検討	新規	図書ボランティア	図書ボランティア人材登録について、市内のニーズや他市の状況を調査し、適切な支援を行うための体制づくりの検討や具体化を進めていきます。	体制づくりの検討回数（回）	目標値	2	2	3	3	3	新型コロナウイルス感染症の影響で、各中学校区子ども読書活動推進協議会の代表者会議を休止したため検討に至りませんでした。	引き続き、図書ボランティアや潜在的ボランティアのニーズを探るとともに、他市の状況を調査して体制づくりのための検討や具体化を進めていきます。	中央図書館
	33	図書ボランティアの活動に対する支援と援助	拡充	図書ボランティア	図書ボランティアのよりよい活動のため、各中学校区子ども読書活動推進協議会の運営方法など、ニーズに合わせた支援を検討していきます。また、休会している中学校区の子どもの読書活動推進協議会や構成団体（学校等）の状況を把握し、活動を支援します。	ボランティア活動に対する支援の検討及び実施回数（回）	目標値	5	5	6	6	7	新型コロナウイルス感染症の影響で事業を休止する協議会が多く、事業周知等の支援を行う機会がありませんでした。	図書ボランティアがよりよい活動を実施できるよう、事業周知補助や各中学校区子ども読書活動推進協議会の運営方法の検討、休会している地区・学校へのアプローチ等、多角的に支援を進めていきます。	中央図書館
	34	ボランティアと協働した事業の実施	継続	保育園児・子ども園児等	中高生がボランティアとして保育園などで読み聞かせを行うなどの協働した事業を実施します。	保育園、児童クラブなどでの実施回数（回）	目標値	96	96	96	96	96	96	感染症予防対策のためボランティア活動や体験学習が中止となることが多くありましたが、予防対策を講じながら実施できた園も増え、夏の高中生実習と合わせて絵本の読み聞かせを実施することができました。	小中高生の実習や体験学習、ボランティア活動の受け入れを実施します。園児と小中高生の交流の機会を大切に絵本に触れる機会を増やし、読み聞かせの楽しさを体験できるようにしていきます。

平塚市子ども読書活動推進計画（第4次）構成事業実績報告

	事業名	区分	主な対象者	事業概要	主な行動目標	R2 R3 R4 R5 R6						R4年度実績	課題や今後の方向性	担当課				
						目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値				目標値	実績値		
ボランティア活動支援による子ども読書活動の推進	35	子どもの家などでの読み聞かせの実施	継続	乳幼児～中学生・保護者等	市内4館の子どもの家での読み聞かせなどの読書活動を実施します。	子どもの家等での読み語りの回数(回)	目標値	36	36	36	36	36	36	みなと子どもの家、山城子どもの家、大野子どもの家の3館で月に1回開催し、絵本の読み聞かせだけでなく、紙芝居等も行い、内容は充実しています。昨年度は合計36回開催できました。	参加者増加のため昨年度に引き続き、チラシ配架等の事業の認知度を高めるためのPR活動支援を行っていきます。	青少年課		
	36	図書ボランティアとの協働による読書活動の推進	継続	図書ボランティア	各中学校区子ども読書活動推進協議会を中心に、市内で活動している図書ボランティアと協働して全市的な読書活動を推進します。	ボランティアが所属している学校数(校)	目標値	35	35	37	37	39	39	新型コロナウイルス感染症の影響で、各中学校区子ども読書活動推進協議会の代表者会議を休止しました。	協議会の運営について現場の意見を聞きよりよい方法を共有します。	中央図書館		
	37	ボランティア向けの講習会などの実施	継続	図書ボランティア	ボランティア活動を支援する講習会の開催や講師派遣を行います。	講師派遣や講習会等の実施回数(回)	目標値	10	10	10	10	10	10	10	市民向け講座としてボランティア向けの講習会を1回開催しました。(「初心者向け おはなし会の読み聞かせ講座」)	今後もボランティアが必要としている支援を継続します。	中央図書館	
	38	ボランティアへの情報提供の促進	継続	図書ボランティア	ボランティア支援に関する情報提供を促進します。	代表者会議・情報交換会等での提供回数(回)	目標値	3	3	4	4	4	4	4	4	新型コロナウイルス感染症の影響で、各中学校区子ども読書活動推進協議会の代表者会議を休止しました。	会議の開催方法を検討していくとともに、ボランティアが参加しやすい場づくりに努め、情報提供に努めます。	中央図書館
	39	学校や関係機関などとの協力強化	継続	教員・学校司書	学校や関係機関などと連携し、ボランティア活動の機会を拡大や参加しやすい環境をつくります。	学校や関係機関等での検討回数(回)	目標値	3	3	3	3	3	3	3	3	3	市内43校の司書教諭、学校司書が参加する回において、「司書教諭、学校司書、ボランティアの連携」をテーマの一つとして情報交換や事例報告を行いました。	充実した学校図書館の整備に図書ボランティアの力は欠かせません。学校運営協議会で話題にする学校もありなど、地域や保護者等が気軽に参加できるよう工夫や配慮に努めています。
子ども読書活動の啓発の推進	40	赤ちゃんタイム	新規	乳幼児～保護者、来館者	中央図書館の赤ちゃんおはなし会開催日に合わせ、「赤ちゃんタイム」を設定し、乳幼児連れの保護者の方に、気兼ねなく図書館を利用していただきます。	赤ちゃんタイムを設定した回数	目標値	10	10	10	10	10	10	10	10	赤ちゃんタイムを合計41回実施しました。(赤ちゃんおはなし会と同時開催)	今後も引き続き、乳幼児連れの保護者の方を含め広く呼びかけるため、事業の周知を行います。	中央図書館
	41	各中学校区子ども読書活動推進協議会の活動PR	拡充	市民(保護者等)	図書館の各事業、読書活動ネットワーク通信「LINK」、市のホームページなどで各中学校区子ども読書活動推進協議会の活動をPRします。	PRの実施回数(回)	目標値	2	2	3	3	3	3	3	3	読書活動ネットワーク通信「LINK」を1回発行しました。また、「第11回本読みマラソン」で協議会の紹介ポスターを作り、掲示しました。	各中学校区子ども読書活動推進協議会についての理解を深めていただくため、ホームページや機関誌といった各種媒体を利用し、PRに努めます。	中央図書館
	42	子ども向け情報発信	拡充	乳幼児～保護者	図書館ホームページの子ども向けページに、子ども読書活動推進に関わる情報を掲載します。	子ども向けホームページの更新件数(件)	目標値	12	12	12	12	12	12	12	12	12	子ども向けの本の紹介や子ども向けイベント情報などを定期的に更新しました。また、ツイッターでも積極的に発信しました。(更新件数66件の内、ツイッター投稿件数24件)	今後も引き続き、図書館ホームページやツイッターを使用し、子どもたちや子どもの読書活動に関わる方に向けた情報発信を行います。

平塚市子ども読書活動推進計画（第4次）構成事業実績報告

	事業名	区分	主な対象者	事業概要	主な行動目標		R2	R3	R4	R5	R6	R4年度実績	課題や今後の方向性	担当課
							目標値	実績値	目標値	実績値	目標値			
子ども読書重点活動の組啓6の推進	43 学校図書館の図書だよりの充実	継続	小学生・中学生・保護者	児童・生徒・保護者への読書活動の啓発のため、図書だよりの広報活動について、図書館などと連携し、内容の充実を図ります。	図書だよりを発行している学校数（校）	目標値	43	43	43	43	43	市内43校で図書だよりの発行を行い、新着図書の紹介等を通して、読書活動の啓発を行いました。	今後も情報交換等を通して、各校で作成される図書だよりの充実に努めていきます。	教育指導課
						実績値	43	43	43					
	44 子ども読書の日	継続	幼児～保護者	4月23日の「子ども読書の日」に、子どもたちの読書活動を推進するため記念事業を実施します。	イベント実施およびこどもきいぶの発行回数（回）	目標値	3	3	3	3	3	こどもきいぶ（26号）を発行しました。子ども読書の日記念事業として、イベント「ぶくまるミッション 図書館の本のひみつ」、展示「本や図書館、本屋さんの本」を実施しました。	参加型のイベントは子どもたちに普段手に取らない本を楽しんでもらうきっかけとして読書推進の効果が高いため今後も工夫して実施していきます。	中央図書館
						実績値	1	3	3					
	45 子ども読書活動情報発信の充実	継続	図書ボランティア	読書活動ネットワーク通信「LINK」を発行するほか、情報交換の場となる事業を開催し、ボランティアとの協働による情報発信の充実に努めます。	読書ネットワーク通信「LINK」などの発行回数と事業実施回数（回）	目標値	5	5	6	6	6	読書活動ネットワーク通信「LINK」を1回発行しました（25号）。また、「第11回本読みマラソン」「あんどんをぬろう」を開催し、ボランティアの情報交換の場となる事業を開催しました。	今後も引き続き、ボランティアと協働しながら情報発信等に努めます。	中央図書館
						実績値	3	4	3					